

令和4年度 小谷村教育委員会 12月定例会 会議録

◎開催日時 令和4年12月23日(金)

開会：16時28分

閉会：17時22分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談・応接室

◎出席者 教育長 関 芳明

教育長職務代理者 太田 久吉

教育委員 片山 弥生

教育委員 深澤 和子

教育委員 松澤 彰一

◎欠席者 なし

◎傍聴者 なし

◎職務のため出席した者 教育課長 太田 勝

1 開 会 (16:28)

○教育長 令和4年度小谷村教育委員会12月定例会の開会を告げる。

2 日程の報告

日程第1 11月定例会会議録の承認

○教育長 では日程第1ということで、前回会議録の承認ということですが、事前に送らせていただきましたが何かお気づきの点などございますでしょうか。

《特になし》

それでは、素案のとおり会議録とさせていただきます。宜しくお願い致します。

○出席委員 了承する。

日程第2 教育長事務報告

○教育長 日程第2、教育長事務報告であります。次第の裏面に前回の定例教育委員会から、本日まで出席したものの内容を記載してありますのでご覧いただき、何かございましたら、後ほどで結構ですのでお願いしたいと思います。

日程第3 報告及び協議

1 令和4年度小谷村立小・中学校就学児支援金交付要綱について

○教育課長 11月の定例教育委員会でご協議いただいた要綱について、村立の立を抜いて小谷村小・中学校としなければ、村外へ通学の児童生徒が含まれない言い方になってしまうため一部修正をお願いしたいです。

○出席委員 了承する。

2 児童生徒の様子について

○教育長 児童生徒の様子についてご報告いたします。新型コロナ、特に保育園の関係で対応がありました。職員が合計5名感染したため、通常の保育が出来ない状況となりましたので、各ご家庭でお子さんを見ていただける方はお願いをして、どうしても見られないご家庭は、出勤できる保育士が見るということで今週1週間対応させていただきました。毎日10名程度の申し出がありましたので、その方について保育は行っています。来週からは通常の保育が出来るということです。事後報告になりますがご承知いただきたいと思います。小学校でも数名出ておりますが、小中学校は今日で終業式ということで、1月10日から新しい学期となり、これから冬休みに入りますので大丈夫かと思えます。保育園は28日までで1月5日からの開始となっています。このことについてご質問等ございますでしょうか。

○出席委員 特になし

3 12月議会一般質問について

○教育長 一般質問について資料1として添付しております。今回12月議会で2名の議員さんから教育委員会に関わるご質問をいただいております。吉岡久人議員からは、チーム小谷の原点は、ということで文化祭の講演会等に関する質問、柴田友造議員からは山村留学、白馬高校の存続と中高連携について、文化財について、のご質問をいただきました。資料1に質問内容と答弁について記載してありますのでご覧いただきたいと思えます。

まず吉岡議員からは文化祭で行っている講演会の講師選定についてご質問がありました。講演会は概ね50万円の予算規模となっています。文化祭実行委員会を構成していますので、その中で講師等について検討して決定しています。また、文化祭の発表場所について、多目的ホールステージの出入りが舞台裏からの出入りとなります。今年その場所の確認不足がありまして、グレーチングの隙間に足をとられた事例があったということでご指摘がありました。今後は事前にしっかり確認して行いたい旨を回答させていただきました。

柴田議員からは山村留学に対する村長の考えについてご質問がありました。白馬高校の存続と中高連携については、今までの取り組み状況のご質問がありました。白馬高校は現在、全国募集しておりますが、全国募集する学校も多くなり以前のよう形で集まっていない状況であることを回答しております。人数が減っていく中でどのような運営をしていくのかという点について、白馬高校に学校運営協議会という組織がありまして、人数を10人から15人以内に増やして充実させていますので、学校の運営協議会の動きの中で、生徒募集等について力を入れていきたいと回答させていただいています。島根県、高知県では中高連携という取り組みをしているが白馬小谷ではどうかというご質問ですが、小谷村では保小中はしっかり連携していますが、高校となりますと設置者が違うこともあり難しいところもあります。現実的には白馬高校の先生が小谷中でフィールドワークの授業等を実施していますし、部活動での交流機会を設ける等していますので、そうした活動を通じる中で交

流を深めていけば、子ども達も白馬高校を身近に感じられるのではないかと考えております。これからも先生や生徒の交流を深めていくことが良いのではないかとという旨を回答させていただきました。

もう1点文化財関連のご質問をいただいています。文化財については獅子舞や踊りを地域で出来なくなってきたが村で残す考えはないか、神社仏閣の関係で200年ほどの歴史のある建物があるが文化的な扱いが出来ないか、古文書等の散逸を防ぐ考えはあるか、文化財保存活用地域計画という計画に対する考えはどうか、といった質問でした。踊り等について村ではDVDに収録してあるのでご覧いただくことは出来ます。続けるということについては各地域で行うことに意味があると思いますので、その辺を踏まえて考える必要があること、神社の関係では、ただ古い建築物というだけではなく、文化財には歴史などのストーリー性も必用であることから、現時点では歴史的価値や各地区での取り組み等をみながら、残せるところ、残す価値のあるところを支援するといった視点で、今後、文化財保護委員会を含めて考えていく課題であると回答しております。古文書の散逸については、4年ほど前に同様の内容の質問がありました。その時の文化財保護委員会で古文書の収蔵施設について検討、調査した経過があります。望ましい施設の面積、構造、場所について答申いただきましたが、当時の教育委員会で協議した結果、まだ早急に新設しなければならない施設ではない、という判断がされて事業化に至っていない経過があります。しかし将来的には整備計画が必要な施設として、財源を含めて検討しなくては行けない、村外流出を防ぐ適切な保管場所については、村外へ出てしまった方の物については県立歴史館への移管を含めて検討を継続するとの当時の方針がありましたので、今後も実現に向けて検討は継続したいと思っています。こういった話が出てきましたら、教育委員会でも検討していただくことがあると思いますので宜しくお願い致します。文化財保存活用地域計画というものが文化庁の関係であります。地域にある文化財を掘り起こし、保存と活用を地域計画と一緒に作る計画です。これについて文化庁の指定を受けるには数年単位の時間が必要ということもあり、計画を作るだけではなく活用につなげなければならない計画ですので、計画を作ることによってどんな効果があるか検討が必要である旨を回答しております。

再質問では子ども一貫教育基本計画ということで、高校を含めた計画を作ればどうかという再質問がありました。実際に糸魚川市でも作っていますが、まだ具体的なところまで踏み込んだ計画にはなっていません。やはり設置者が違ったり特定の高校を指して作るのは中々難しいので、まずは交流事業を充実させていきたいと回答しています。

長文ですのでまた後でご覧いただきたいと思いますが、これまで何かございませうでしょうか。

- 深澤委員 文化財の保存のところでしたんですが、教育委員会で管理している建物はどこになりますか。郷土館等は教育委員会でしょうか。
- 教育長 村所有と言え、郷土館と牛方宿です。
- 深澤委員 千国の庄史料館はどうなりますか。

- 教育課長 千国の庄は観光地域振興課の管理です。
- 深澤委員 牛方宿のトイレや塩蔵も教育委員会ですか。
- 教育課長 はい、そうです。郷土館は昔の役場庁舎で茅屋根ということもあり郷土館となって、教育委員会の管理です。牛方宿は県宝に指定されており歴史的価値があるということで教育委員会、千国の庄史料館は平成初期に観光的要素で整備しており観光で管理となっています。
- 深澤委員 古文書を郷土館に保存する施設を設置しないといけないのでしょうか。
- 教育長 保存状態を保たないといけないので、湿度等空調の管理は大事になります。公開するのであればきちんと見せられるようにしなければいけませんし、保存するもきちんとしなければいけませんが、今、そのまま郷土館に入れるのは難しいと思います。
- 松澤委員 ガラスケース等で展示するとなると、空調も考えると施設としても大きくなりそうですね。
- 教育長 前回も色々意見があったようですが、予算の関係もあったり、管理しやすいためには役場職員が近くにいた方が良いので庁内の方が良い等の意見がありました。段々村外に出る方も増え、高齢の方も多いです。村外に出てしまうと価値が伝わらなくなってしまう部分もあるので、そういう点を何とかしなければという思いもあっての質問だと思います。考えていかなければいけない課題です。
- では、また資料1はご覧いただくということで次をお願いします。

4 SNS等による犯罪被害・人権侵害防止講演会について

- 教育長 12月15日(木)中学校で開催しましたが、ご参加いただきありがとうございました。私も詳しくないので驚いたこともありました。小谷中学校のスマホの所持率は県下でもトップクラスじゃないかという話を聞きました。休日は10時間以上使っている生徒もいるという話もあり、利用時間が長いと成績も下がってしまう傾向があることは調査でも出ているそうです。全国学調でも20点位差が出るという話も聞いたところです。それと共にネット利用時間が1時間未満の生徒は全く使わない生徒より成績が良いということで、自分で時間をコントロールできる子ども達だということでした。健康被害についてブルーライトは黄斑に影響があり、通常は加齢でなるものがゲームのやりすぎ等で同じ状況になってしまうので、正しい姿勢で30cm以上離して、30分に1回は遠くを見ると良いとのことでした。メディアリテラシーとしてメディアを主体的に読み解く能力、メディアにアクセスして活用する能力をしっかりと養うことが大切という話や、ツイッターについても写真の撮影位置で場所が特定される等の話もありました。未成年が安全にインターネットを利用するためにペアレンタルコントロールが大切とのことでした。またゲームのやりすぎでゲームの世界と現実の世界の判断が出来なくなるなどの脳への影響や、ネットを介した人権に関する危惧、命を大切にすること等の話を伺いました。大人の方が聞いていただければ良い内容だと思いました。皆さんお聞きした中で何かございますでしょうか。

- 深澤委員 私も中学生の子がいますが、スマホ使用時間が長いと成績が悪いそうで深刻に感じています。この日は部活動で子どもは講演会に参加していませんが、親が話しても中々伝わらなくて、担任の先生も色々話してくださっているようですが、親がペアレンタルコントロールに真剣に関わっていかないといけないと思いました。みんなスマホを持っているからというのもあって、どうしても子供の迎えとかもあって持たせています。
- 教育長 講演会等で直接講師の先生から聞くと子ども達も納得する部分があると思います。親の世代の方の理解が進んでいないと思うのでコントロールも難しい部分もきっとありますね。
- 深澤委員 取り敢えず声を掛けるとかしています。
- 教育長 今回はおたり学校園運営委員会の主催で通知しましたが、運営委員会でもこうした話をさせていただければと思います。なるべく大勢の方から情報を共有していただくしかないかなと思います。
- 太田委員 小谷中の率が非常に多いというのは、使用率ですか所有率ですか。
- 教育長 自己所有率が多いそうです。地域柄もあると思います。
- 太田委員 成績が下がるのはゲームのせいですか。
- 教育長 グラフで見ると、ゲームというか使用時間が長いと成績が下がるということが示されました。ただ先ほどのように、1時間以内で納めている人は逆に成績が良いとのことでした。スマホを持つのは仕方ない世界なので、自分で管理して使っていくことが大切なんだと思います。
- 太田委員 こういう時代だからスマホも色んな機能がありますので、使える方が良いと思います。
- 深澤委員 動画をよく見えていますね。講演会ではバトル系が多いと言っていました。相手を倒していくみたいなの。
- 教育長 やりすぎると現実との区別が出来なくて、実際にやってみようかという事件が起きてしまっているのです、怖いというような話もありました。
- 太田委員 スマホの時間が延びれば、テレビの時間は減りますかね。
- 松澤委員 今の子どもたちは、あまりテレビを見ないんじゃないですかね。
- 深澤委員 スマホを勉強に使うこともありますよね。数学で分からないところもピンポイントで教えてくれるのがあって、上手にも使っていますが。
- 片山委員 私が全く分からないのですごく勉強になりました。常々思っているのが、きちんと初めに決まり事を作っているとか、管理するとか、親の言うことをちゃんと聞けるように出来る親は良いんですけど、それをしたくても出来ない、聞いてもらえない、若しくは親の知識がなさ過ぎて子どもが何をしているか分からないから対応できない状況がある。親としても心配だけど手が出せないでいるところを何とかしないといけないと思いました。学校とか、家庭以外から情報を与えてもらえることがありがたいと思いますし、親がちゃんと理解していない子どもに対しての対応をどうしていくのが良いだろうなと思っています。自分で使うにあたりきちんと理解して判断して使って欲しいし、もし何かトラブルがあった時は隠したり、ごま

かして何かする前に親に言って、というようなやり取りしかできず、手が出せず困っている親がいると感じて、そういうことが出来れば良いなを思いました。

○教育長 知識は子どもの方が多く、コントロールの仕方も分からないですね。外部から子どもたちが理解しやすい形で指導していただければ身になっていくかと思えます。

○深澤委員 今回の講演会は良かったと思います。

○太田委員 小学校の児童にも実施したらいかがでしょうか。

○教育長 校園長会でも今回の件を含めて話して、機会があれば小さい時から話を聞けば理解も深まると思えます。ありがとうございます。

5 当面の予定

○教育長 では当面の予定ということで、太田職務代理さんをお願いすることになりますが、県招地教委連絡会ほか、宜しくお願い致します。

6 その他

○教育長 その他は特にありませんが、自由討議を含めて何かございますでしょうか。

日程第5 自由討議

○深澤委員 前回の入学予定者名簿が古かったという件はどうなりましたか。

○教育長 失礼しました。確認の上で修正し通知させていただきました。

○深澤委員 中学校の学校登山のことですが、折角、北アルプスの麓の中学校で大渚山登山ではもったいないと思ひまして。以前、ドクターが同行しないと難しいとのことでしたので、色々聞いたら旅行会社等に登録している、学校登山に同行する山好きの先生がいるらしいです。その時だけお願いして出来るそうなので、課題がドクターだけなのであれば、山案内人は小谷村には大勢いますし、例えば白馬大池に宿泊し、体力別に白馬とか、大池の周りとかコースを変えて行えば、1泊でも充実した登山が出来るのではないかと思ひました。色々な学校登山を誘致できるかもしれませんので検討して欲しいと思ひます。

○教育長 ありがとうございます。学校含めて話を聞いてみたいと思ひます。

○片山委員 スキーの割引の関係はどうなりましたか。

○教育長 12月の初めに索道会社さんをお願いに行きまして、大人の1日券を半額で販売していただけるということで、子ども達を通じて保護者宛の通知と、割引申請書4回分を各家庭に配布しましたので使っていただければと思ひます。

○深澤委員 反響はいかがですか。

○松澤委員 職場に保護者がいて、助かるって言っていました。

○太田委員 券は共通ですか。

○教育長 小谷の中のスキー場それぞれのチケット売り場で使える形ですので、梅池は梅池、白馬乗鞍とコルチナは共通券があればそれで使えます。4回分使って足りなければ事務局で追加で出せます。折角の機会ですので大勢の方に利用していただ

けたらと思います。シーズンが終わったら利用状況を見てみたいと思います。

次回の委員会の予定ですが、1月25日、水曜日ですが16時30分から予定したいですが宜しいでしょうか。

○出席委員 一同了承

○教育長 閉会を告げる。

(17 : 22)